

このメールは当協会会員に登録されている方、当協会職員と名刺交換いただいた方、当協会主催の事業にご参加された方に配信しております。
今後配信を希望されない方は、お手数ですが[メール配信の停止]より配信停止の手続きをお願い申し上げます。

<目次>

▼最近の動向から▼

第 124 回 「燃料消費量と車載機器」

▼「グリーン物流パートナーシップ会議」からのお知らせ▼

「第 9 回グリーン物流パートナーシップ会議」12/10（金）開催

▼「道路交通センサス」のご案内▼

「日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査」11/30 締切です！

▼講座・セミナー・研究会▼

【01】～先進企業に学ぶ物流・ロジスティクスの人材育成～

「物流・ロジスティクス人材育成研究会」【参加無料】

【02】～身近な改善事例をお気軽にご応募ください！～

「全日本物流改善事例大会 2011」発表者募集中

【03】～日本語版・英語版ナレーション付～

「物流教育DVD／改訂新版」好評販売中！

<<配信停止、変更の手続きは末尾をご参照ください>>

▼最近の動向から▼

★

■最近の動向から（第 124 回）■

>> 燃料消費量と車載機器 <<

★

ここでは、JILS 総合研究所の調査研究、標準化活動や各種委員会動向等から、最近のホットな話題を適宜ピックアップして配信致します。

最近は、多くのトラックにデジタコ、ドライブレコーダー、トラックメーカーのテレマティクス機器等が搭載されるようになっており、携帯電話のデータ通信の利用も含めて車両の位置を営業所で把握できる環境も整ってきました。

他方、多くの輸配送管理系ソフトの機能に、改正省エネ対応の燃費報告書作成機能が表示されるようになってきましたので、元の計算根拠になっているデータの違いがわかりにくくなっています。さらに、今後の改善用の目標指標として利用する場合には、利用しにくいケースもあります。

改正省エネ法は、トンキロ当りの原単位を利用する場合と、1リットル当りの燃費原単位に走行距離を乗じて計算する場合と、燃料消費量そのものを把握する場合がありますので、報告書の掲載数値として問題があるわけではありません。

しかし、環境経営報告書向けも含めて一定の数値が公表された後の、改善の次のステップに進む場合になると基本データの性格をよく理解しておくことが必要にな

ります。まず、トンキロ原単位は、日本全国の燃料消費データをマクロのトンキロで割った値ですので、マクロの輸送トンキロの推計根拠と年変動に伴って変化します。他方、燃費の公表値は、個々の車両の走行データや排ガス規制データをふまえた個別値ですので、性格が異なります。

さらに、車載機器でデータを取得する場合でも、速度データをもとに燃料消費量を推計する方式と、テレマティクス機器のように直接に燃料消費量を把握する方式があります。速度データについてもGPSの速度のみしか取得していない機器もありますし、デジタコのように車速データを取得する機器もあります。もちろん流量計を別途設置して燃料消費を把握する機器も市販されています。

このため、実際の燃料消費量を把握した場合と推計による場合の差異に注意する必要があります。特に、速度だけでなく積載量（質量）の差異は大きな影響がありますので、総排ガス量、総燃料消費量の削減を検討する際には気をつけておきたいものです。

速度による燃料消費率推計式が掲載されている国土技術政策総合研究所の論文（国総研資料第141号、2003年12月「自動車排出係数の算出根拠」）は、下記サイトからダウンロードできます。

<http://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryoutnn/tnn0141pdf/ks0141.pdf>

【問合せ先】JILS 総研 吉本 yoshimoto@logistics.or.jp

▼「グリーン物流パートナーシップ会議」からのお知らせ▼

★-----

～日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査～

■「第9回グリーン物流パートナーシップ会議」のご案内（12月10日開催！）■

★-----

本年12月10日（金）に「グリーン物流パートナーシップ会議」を開催いたします。第9回となる今回の会議では、以下要領にて開催いたします。

- 1) 優良事業に対する大臣表彰
荷主企業と物流事業者の功績をより広く捉えるため、本年度は、対象事業を拡大して募集し選定を行いました。
- 2) 基調講演
『エコ・エコノミーの時代』
村田佳壽子氏 環境ジャーナリスト・フリーアナウンサー
- 3) パネルディスカッション
『消費者と変える物流～更なる環境負荷低減に向けて～』
※パネリスト：イオングローバルSCM(株)、ヤマト運輸(株)、他

第9回グリーン物流パートナーシップ会議

【日時】2010年12月10日（金）13：30～16：00（開場13：00）

【会場】科学技術館サイエンスホール（東京都千代田区北の丸公園2-1）

【参加料】無料

【定員】350名（登録受付順）

◆【お申込みはこちらから】

http://www.greenpartnership.jp/active/new_meeting.html

◆【プログラム等はこちらから（PDF276KB）】

<http://www.greenpartnership.jp/pdf/active/kaigi/09/brochure9.pdf>

▼「道路交通センサス」のご案内▼

★-----

～日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査～

■「道路交通センサス」調査協力をお願い■

★

東日本/中日本/西日本高速道路（株）では、国土交通省などと連携して、日本全国の道路や交通状況、自動車の利用状況を調査する「道路交通センサス」を実施しております。

その「道路交通センサス」の一環として、11月6日から11月21日に高速道路を利用した方を対象にインターネットにて出発地や目的地などを調べるためのアンケート調査を実施します。

【アンケート調査のURL】<http://www.highway-r.jp>（PCからアクセス）

※検索サイトから『ドライブ調査』でも検索可能です

【対象者】2010年11月6日～2010年11月21日に高速道路をご利用の方

【調査期間】2010年11月6日～2010年11月30日

- ・調査の結果は道路交通計画を策定するための基礎資料となりますので、是非ともご協力いただきますようお願いいたします。
- ・アンケートにお答え頂いた方の中から抽選で12,000名様に、クオカード1,000円分をプレゼントいたします。
- ・回答期限は、平成22年11月30日（火）までとなっておりますので、ご注意ください。

▼講座・セミナー・研究会▼

★

～先進企業に学ぶ物流・ロジスティクスの人材育成～

■「物流・ロジスティクス人材育成研究会」 ご案内■ 【参加無料】

★

「物流・ロジスティクス人材育成研究会 【参加無料】」を東京（11/25）、名古屋（12/2）、大阪（12/3）の3地区で開催いたします。

この研究会では、荷主企業、物流子会社、物流事業者による人材育成の先進事例の紹介や、コンサルタントによる人材育成のポイントについての講演を予定しています。是非、ご参加ください！

【東京開催】 11月25日（木） 定員につき、募集を締切ました。

【名古屋開催】 12月 2日（木） 参加者募集中

【大阪開催】 12月 3日（金） 参加者募集中

詳細につきましては、下記、ホームページをご覧ください。

<http://www.logistics.or.jp/education/seminar/jinzai-ikusei.htm>

【問い合わせ先】

東京開催・大阪開催 本部 人材教育部 五関（ごせき）

goseki@logistics.or.jp

名古屋開催 中部支部 大川

ookawa@logistics.or.jp

★

～身近な改善事例をお気軽にご応募ください！～

■全日本物流改善事例大会 2011 ■ 発表者募集中！

★

【募集内容】

全日本物流改善事例大会は、優れた物流改善の事例を発表し、合理化の手がかりやノウハウを物流の実務者同士が共有し合う交流の場です。ちょっとした工夫や、さりげない努力、すぐに現場で活用できそうな改善成果の事例等を気軽にご応募ください。

応募事例の中から選考された「優秀事例」は、全日本物流改善事例大会2011にて発表いただき、特に優れた内容には、実行委員会で審査のうえ、「物流合理化賞」が贈られます。

物流現場や部門の方々からの積極的なご応募をお待ちしております。

※当会HP（下記URL）に、2010年度（前回）物流合理化賞・物流合理化努力賞受賞事例を掲載しております。是非ご覧ください。

【募集領域】

発表いただく改善対象領域の範囲により、物流センター等での現場改善を対象とした「物流業務部門」と運営・管理部門での改善を対象とした「物流管理部門」からのエントリー方式にて募集いたします。

【応募締切日】

2011年1月21日（金）

【全日本物流改善事例大会 2011 開催要領】

会期：2011年4月19日（火）

会場：国際ファッションセンタービル（東京都・墨田区）

【問い合わせ先】普及開発部 松井

e-mail：matsui@logistics.or.jp

TEL：03-5484-4021

※応募の詳細等は下記URLをご確認ください。

http://logistics.or.jp/fukyu/experience/convention/zennihonkaizen2011_hb.html

★

～日本語版・英語版ナレーション付～

■物流教育DVD／改訂新版 ■ 好評販売中！

★

JILSでは、物流現場力の強化をめざすDVD教材を制作・販売しています。

物流教育DVDシリーズは、いつでも・どこでも・くりかえし視聴できるので、教育効果も抜群です。

- ・具体的な事例をわかりやすい映像で解説していますので、物流品質を向上させる教育プログラムに取り入れて活用される企業が増えています。
- ・海外での現場のマネージャー育成ニーズを反映して、英語版のナレーションとテロップを加えました。
- ・今や少子高齢化の時代です。熟練した経験者が退職し、基本的な指導育成に苦労されている会社や、海外で転職率の高いマネージャーの育成に困っている会社での利用価値は高いと思います。
- ・現場の映像は、まさに「百聞は一見にしかず」です。

なお、本DVDは従来発売していた物流教育DVDのうち、利用度合いの高い「現品管理」と「荷扱い作業」の2分野について、映像を新規に撮影し直し、アニメーション・事例の更新やテロップ表示の改善を行い、分冊にして購入しやすくしたものです。

詳細は以下URLより、パンフレットダウンロードのうえ、ご参照ください。

http://www.logistics.or.jp/cd/pdf/dvd_new_omote.pdf

【問合先】JILS 総合研究所/顧客サービス部 TEL03-5484-4021

■

発行：公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会

〒105-0014 東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル3F

TEL 03-5484-4021 FAX03-5484-4031
<http://www.logistics.or.jp/>
